



社協だより

たいない

平成23年8月12日発行

社会福祉法人

胎内市社会福祉協議会

胎内市西本町11-11

TEL 44-8682

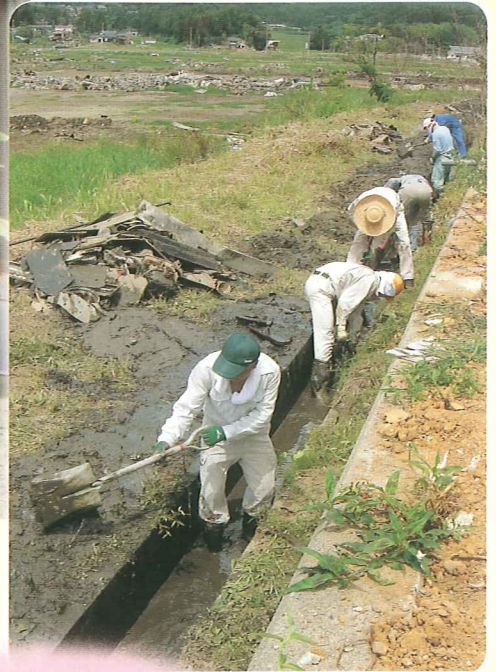
FAX 44-8651

第72号



7月23日・24日・25日

陸前高田市へ、災害ボランティア活動のため、10名で参加し、ボランティア活動をしてきました。



陸前高田市の市街地は、街並みの多くが失われましたが、復興に向けた歩みは、一歩ずつですが確実に前に進んでいます。

今回社協のボランティアには職場の方に誘われ、いい機会と思い活動に参加しました。

場所は、胎内市から車で約7時間の岩手県陸前高田市という街で、被害のあった地区に入ると津波の高さを物語る4階まで壊されたマンションなど、いまだに生々しい光景が残る状況で、訪問中にも大きな余震を感じる等、とても「震災が落ち着いた」とは言えませんでした。

ボランティア活動としては、海から1kmほど離れた場所の土砂で詰まった側溝のかき出し作業などを他のボランティアの方としてきました。参加のボランティアの方は東京方面や福井など多くの方が参加していましたが、中には自らも家が被害にあったにもかかわらず陸前高田市の方が、被害が大きかったから「少しでも役に立てば」と言ってボランティアに参加していた一関市の方もいました。

今回参加してみて、人の力でできる作業は段々と少なくなっているのかもしれませんが、一関市のボランティアさんの言葉の「少しでも」という気持ちでこれからも支援することが早い復興につながるのだと思いました。

胎内市役所 宮村正俊

災害ボランティアに

参加させていただいて

被災地をこの目で見て、被災者の声を聞いて、ほんの少しのお手伝いをさせていただき、「絆」の一員になれました。

そして、被災者の故郷が一日も早い、再生復興を心より祈念し支援は継続、機会があれば再度、参加をと考えています。

スタッフの皆さん、貴重な体験ありがとうございました。

村松浜 平野武男

第一部 式典

—— 受賞された皆様 ——



羽田重一様 (民生委員児童委員10年以上勤続)

相馬満様 (胎内市身体障害者福祉協会10年以上勤続)

飛鳥クニイ様 (虹の家10年以上勤続)

渡辺明美様 (第二胎内やすらぎの家10年以上勤続)

藤間優子様 (歌や踊りによる施設への慰問活動、手話指導ボランティア)

渋谷忠男様 (運転ボランティア)

築地福祉会様 (毎日サロンを開催し、生きがい健康づくりに貢献)

寿美友会様 (お茶の間活動を実施し、地域での支えあいづくりに貢献)

菅田ふれあい広場様 (毎日サロンを開催し、生きがい健康づくりに貢献)

第二部 シンポジウム

基調講演テーマ「地球をまもる! 災害時地域をまもる支え合い」



「にいがた災害ボランティアネットワーク」の李仁鉄事務局長から災害地でのニーズ対応について、最初は役所などの支援（公助）に頼らざるを得ないが、この度の震災では役所も被災して機能を失くしたため、自分の力で切り開いたり（自助）寄り添った者同士で助け合ったり（共助）して、見ず知らずの人と究極に助け合って何日か過ごしたという、災害支援最前線で活躍する講師ならではの講演でした。

シンポジストからは、今地域ですすめられている支え合いづくりや、これから市と社協が進めようとする「地域支え合い体制づくり」についての発表があり、災害が多く発生している中で、この体制づくりが被災地で、大きな力を発揮していることから、これから多くの地域で、災害時でも「地域を守る」ことのできるような、「地域の支え合い体制づくり」に取組むことを期待します。

【シンポジスト】胎内市健康福祉課係長 須貝正則氏

平成23年度新潟県の補助を受けて胎内市地域支えあい体制づくり事業を実施します。要援護高齢者の台帳や情報の整備、共有、モデル地区の指定、拠点整備などを予定し、事業の一部は社会福祉協議会へ委託します。

【シンポジスト】桃崎浜区長 伊藤貞夫氏

地域で毎年災害避難訓練を実施して、区民の災害意識を高めています。災害用の備品等も補助金などを利用して整備しています。要援護者をサポートする具体的な取り組みを始めています。

【シンポジスト】胎内市社協 瀬瀬由紀氏

社協では、胎内市地域福祉活動計画にそって地域支えあい活動を実施します。胎内市の委託を受けて、地域活動コーディネーターを配置し、モデル地区における懇談会や勉強会を実施して地域支えあい体制の構築を目指します。



クローズアップ：胎内市の障がい福祉の向上をめざして!!



手をつなぐ育成会会長
伊藤良子さん

胎内市手をつなぐ育成会会則にその目的が「本会は知的障害者（児）を守り、その幸福を図ることを目的とする」とあります。育成会の伊藤会長さんは教鞭をとっておられた時から障がい児教育にご尽力され、当時担当された子どもたちや、その親御さんからも慕われ、いまだ集まりを持つことがあると言う。当時、国際障害者年が謳われ、ノーマライゼーションという言葉も広く使われるようになり、あれからどんなに素晴らしい地域になるのだろうと思うこともあったようだ。70代も後半になるうとしているのに、ひよんなことから会長を引き受けてしまい3年が過ぎようとしているが、あの素晴らしい地域への思いが、ポキン・ポキンと枝が折れるように、まだこんな状況だったのかと思ってしまうこの頃、しかし、母は強し、仲間づくりをし、前向きに色々なことに取り組んでいる若い母たち。その後押しを頑張っている。「障がいがあっても無くても自分たちが住むその地域で阻害感無く、自然に溶け込んで生活出来るようにならなくては、何十年前に謳われたノーマライゼーションが何だったのだろうと思う」と強く言う。

～文責『こころん』～

お元気訪問事業



8月のお元気訪問事業は、市内小中学生が書いてくれた楽しい暑中見舞いはがきをお届けしました。

今年も季節の食といっしょに 思いやりをお届けしています。

お届けボランティアの会が手作りの季節の食を一人暮らしのお年寄りにお届けしています。

7月には325名の方に笹団子をお届けしました。この事業にはボランティアさんの力が欠かせません。笹団子に使う「もちくさ」「笹」は今年もボランティアさんが山に採りに行ってくださいました。笹団子作りは調理ボランティアさん。皆さんのお手元に団子を届けてくださる配送ボランティアさん。また、市内小中高校の生徒さんが季節の食に添えるお便りを毎回書いてくれています。



季節の食ボランティア募集

季節の食お届けボランティアの会ではボランティアを募集しています。

実施月 (5月・7月・9月・11月・1月・2月・3月)

会場 中央公民館調理室

ボランティア内容

調理：季節の食を手作りします。 配送：季節の食を利用者にお届けします。

とび入り
大歓迎

社協主催のお茶の間サロンの日程

【中条】有楽荘 開催時間 10:00～12:00
(集合場所：中条体育館) (送迎時間含む)

開催月日	内 容	参加費
8月23日(火)	お茶のみを中心にゲーム等	100円(茶菓代)

※中央公民館が耐震補強工事のため会場が有楽荘(樽ヶ橋)になります。10時に中条体育館前から送迎バスを用意しますのでご乗車ください。

【黒川】けやきの社 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内 容	参加費
9月20日(火)	レクリエーションの先生による楽しいゲーム等	100円(茶菓代)

【若宮】若宮神社社務所 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内 容	参加費
8月26日(金)	レクリエーションの先生による楽しいゲーム等	100円(茶菓代)
9月16日(金)	お茶のみを中心にゲーム等	

サロンの集いのご案内

市内各地の自主サロンが集い交流会を開催します。

- 日 時：9月15日(木) 10時30分～14時
- 会 場：県立紫雲寺記念公園
- 内 容：交流親睦会(バーベキュー)
- 参加費：1,000円(昼食代として当日集めます)
- 送 迎：バスにて送迎いたします。
- 申込み：サロンごとに参加人数を取りまとめていただき、8月31日(水)までに申込みください。

善意をありがとうございました。

(6月21日～7月20日まで)

【氏名】 【住所】 【金額・物品】

中条小学校マーチングバンド部 様 1,217円
 手作りボランティア「サルビア」様 10,000円
 松井清治 様(西本町) 931,050円相当の未使用切手
 榑あかね不動産 様(あかね町) タオル20枚
 匿名 様 タオル21枚



岩手県陸前高田市ボランティアセンター スタッフとして過ごした7日間をふりかえって

(派遣期間：7月15日～7月22日)

今回の派遣は、色々な人と出会い、話を伺って、あっという間に過ぎた1週間でした。現地で震災と向き合
い思ったことは被災者に対して私たちが出来る事はごくごくわずかな事しかないんですがそのわずかが必ず必



要なものです。ボランティアに参加するのの一つ、募金をするのの一
つ、祈るの一つ…。ただ忘れてはならないのは、支援はあくまで被
災者自身が復興していこうとする手助けでなければならないことだ
と思います。復興の主役はあくまで被災者だということで、今私たちが
すべきことは復興させるのではなく復興しようとしている被災者をサ
ポートすることだと強く思いました。小さな感動、大きな感動に巡り
合えたことは自分にとってとても貴重な経験になりました。

地域福祉係 河内 篤

環境美化活動「たいないきれい隊」

ぜひ親子そろってお越しください!! 豚汁をふるまいます!! (マイ箸をお持ち下さい。)

日時 9月17日(土) 午前9時～午後12時(小雨決行) ※8時30分より受付開始

集合場所 クアハウス前駐車場 (住所：胎内市下赤谷387-15)

内容 ・ゴミ拾い ・自然観察 (胎内川に生息する昆虫や魚等を採取し、川の水質の調査や生態系などの観察)

参加費 無料 申込み 不要

持ち物 タオル、軍手、箸 ※特にお子様は、自然観察をするので濡れてもよい格好で、おいでください。
(半ズボン、濡れてもよいスニーカー等)

その他 ・当日、活動時間の30分前に「ほっとHOT・中条」よりバスを運行します。
ご利用希望の方は開催日の3日前までに社会福祉協議会までご連絡下さい。

協力 たいない自然学校

お問い合わせ ボランティアセンター TEL 44-8682



ボランティア団体の紹介

紹介した団体に興味のある方は、下記ボランティア
センターまでお問い合わせ下さい。

NPO法人 骨髄バンク命のアサガオにいがた

私たちは県内を主に、全国で活動しています。

- ①ドナー登録会推進への働きかけと協力
- ②骨髄バンク普及啓発活動
- ③他団体との連携
- ④患者支援など行っています。

胎内では命のアサガオ活動に取り組んでいて、種の袋詰めボランティア
募集中です。詳しくは、URL <http://inochinasagao.com/>

〒959-2654 胎内市本郷町1-4 TEL & FAX 0254-44-8010



申し込み、問い合わせは 胎内市ボランティアセンター(社会福祉協議会内) TEL 44-8682 FAX 44-8651

社協だより、社協活動などについて、ご意見、ご要望などがありましたら、お寄せください。

(4)